



Honjo Rotary Club weekly report

Rotary International District 2570 Group 4

No.50-25 第2410回 例会 2013年1月17日(木)
立原パストガバナー卓話

会長 橋本恒男 会長エレクト 矢島淳一

副会長 萩原達夫 中島高夫 五十嵐敦子 幹事 滝澤健司

2012~13年度国際ロータリー会長 田中作次

第2570地区ガバナー 鈴木秀憲

進行:SAAサブ 高橋祐介
国歌:君が代

点鐘:午後12時30分 橋本恒男 会長
ソング:奉仕の理想

[会長挨拶]

橋本恒男 会長



皆さん、こんにちは。寒い日が続きますが、風邪など引かないように体調管理には充分お気をつけ下さい。

先週の3クラブ(児玉・本庄南)との合同新年会に、多くの会員の出席をいただき、ありがとうございました。大変盛り上がった新年会でした。

本日のお客様をご紹介いたします。

第2570地区パストガバナーの立原雅夫様です。後ほど卓話ををお願いします。西オーストラリアより、スカボロロータリークラブのバリー メイキンスさん、奥様のドロシー メイキンスさんです。バリーさんは日豪青少年交換のパース側責任者です。後ほどご挨拶をしていただきます。

ガバナーエレクト問題では、いろいろと地区的上層部が騒がしい様ですが、私はこの本庄R.C.の内側の事をしっかりとやっていきたいと思っています。

今週土曜日の19日は、新世代のセミナーが東松山で行われます。私と渋谷委員長で出席します。

又、同日同時刻に公共イメージのセミナーも行われます。矢島エレクトと金井会員の両名が出席します。

24日は、50周年実行委員会が行われます。

26日は、第4グループの会長・幹事会が寄居で行われます。

2月3日は、職業奉仕のセミナーが女性会館で行われます。「我等の生業」の発表を織田君にしていただきます。私と織田君で出席します。

9日は、深谷グランドホテルでIMが行われます。全員登録ですので、宜しくお願ひ致します。以上、スケジュールがたくさんありますが、今年も頑張っていきたいと思います。どうぞ、宜しくお願ひします。

[幹事報告]

滝澤健司 幹事



1. ロータリーの友委員会より、2011~12年度「一般社団法人ロータリーの友事務所」決算概要の件、報告が届いております。
2. 国際ロータリー第2570地区鈴木秀憲ガバナー、地区奉仕部門、細井保雄委員長、高校生社会体験活動委員会五十嵐敦子委員長より県立羽生実業高等学校インターナンシップ意見交換会の開催案内が届いております。日時は1月29日15:30~16:50羽生実業会議室となります。
3. 公益財団法人ロータリー日本財団より、ポールハリスフェロー認定状及びバッヂが届いております。高柳育行さんがマルチプル4回、岡芹正美さんは初めてのポールハリスフェローです。
4. 国際ロータリー日本財団第2570地区鈴木秀憲ガバナーより、青少年交換委員会派遣学生12月度の報告書が届いております。
5. 国際ロータリー第2570地区より、RLI下期の開催中止についての案内が届いております。

6. 日本ロータリー親睦ゴルフ全国大会のご案内が
来ております。日時は3月18日(月曜日)琉球ゴル
フ俱楽部で行います。登録料は15000円です。
7. ハイライトよねやま154号の月刊誌が届いておりま
す。
8. 例会終了後にパスト会長会が予定されていますので
パスト会長の皆様方はよろしくお願ひいたします。
9. 国際ロータリー第2570地区第4グループIMの御
案内を皆様にお送りしております、出欠席の連絡を
お願ひいたします。日時は2月9日土曜日13:30
分点鐘、場所は埼玉グランドホテル深谷となります。
10. ロータリー半期の会費引落しが1月21日になります
のでよろしくお願ひ致します。引き落としてない
方は21日迄に振り込み頂くか、事務局迄お持ち頂
きたいと思います。

〔来訪者挨拶〕

立原雅夫 パストガバナー

スカボロロータリークラブから
バリー メイキンス
ドロシー メイキンス夫妻



1月の会員誕生祝い



岡崎正六	1月25日	阪上清之介	1月1日
佐藤賀則	1月19日	高橋福八	1月2日
戸谷清一	1月2日	山田喜一	1月2日

1月の会員結婚祝い



山田喜一 1月10日

大野 寛 1月6日

〔委員会報告〕

書き損じ葉書
国際奉仕部門委員会

須永秀和 委員長

「ロータリーの友」より感想報告

広報雑誌委員会 笠原 勝 副委員長

〔卓話者紹介〕

加藤玄靜 パストガバナー

〔卓 話〕

立原雅夫 パストガバナー



(1) 昨年は、R I D 2570 のガバナーとしてたいへんお世話になりました。

「Smartロータリーを求めて！」を地区テーマにかけ、K・バネルジー R I 会長のテーマと共に活動いたしました。

特に本庄 R C の多くの皆様には地区の役員、スタッフとして協力いただきました。

また、高橋 P G、加藤 P G には格別の御指導もいただきました。ありがとうございました。

いま、本庄 R C は地区内では最も活発に活動しているクラブに思います。

(2) なぜ R C は、1年単位の活動なのか？

それは、生活文化の歴史によるものである。

欧米の生活歴史は、基本的に狩猟民族で一家の必要な獲物を求めて常に各地を転々として移動していた。そのためか永住の意識は低く、長期の計画は立たないことが多い。

また、単年度の会長テーマの趣旨により、入退会が繰り返し出来るシステムになっていることが多く年会費も安い。ところが、日本は農耕民族のため土地への執着が強く他の土地へ移ることが少ない。そのためか各団体の首長を何年でもできるので10年以上も継続する人が出ても不思議ではない。

(3)なぜ、RCやLC(ライオンズC)などが必要か?

日本のような農耕民族は、その地域における家族の歴史を多くの人々が知っていて今更信用を確認する必要は少ない。先に記した狩猟民族は、新しく訪れたその地域に信用を得なければ商売も家族も共同体の中で暮らせない。だからいろいろな活動の中で自分をアピールして信用を得、笑顔でボランティアを行う。この発想がロータリーの原点に思う。

(4)これからのロータリー活動は?

これからは奉仕活動ももっとも大きな活動をしている他団体や企業とコラボレーションをして活動していくのが良いと思う。最近は、いろいろな技術がかなりのスピードで進化・発展している。共益できるものはすぐにでも利用・協力して展開したほうが効率が良い。

〔お礼の言葉〕

高橋福八 パストガバナー

〔ニコニコBOX〕

「第2570地区立原雅夫直前ガバナー、オーストラリアスカボロロータリークラブ、バリーメイキング様、奥様ドロシーメイキング様。ようこそ本庄ロータリークラブへお越し下さいました。又、立原パストガバナー、本日は卓話宜しくお願ひします。」

橋本恒男 渋澤健二

「直前ガバナー 立原様 いらっしゃいませ。」

橋本恒男 渋澤健司 高橋福八 加藤玄静 金井澄雄
関根 貢 内野昭八郎 春山茂之 野村正行 渋谷修身
岡崎正六 高柳育行 狩野輝昭 萩原達夫 岩渕富男
八木茂幸 中島高夫 五十嵐敦子 須永秀和 飯塚明男
茂木 正 茂木 聰 杉山淑子

春山茂之

「杉山さん、アイバンクに10人の登録いただき誠にありがとうございました。」

矢島淳一

「長男に男の子が誕生しました。」

戸谷清一

「急用の為、合同新年会に欠席して申訳ありませんでした。本年もよろしくお願い致します。」

狩野輝昭

「私がグローバルソフトの会長になり、長男が社長に就任いたしました。今後ともよろしくお願いします。」

金井澄雄

「御無沙汰しております。」

〔出席報告〕

会員数	出席免除会員数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
73名	5名	68名	50名	73.5%

次回プログラム発表

1月24日(木) PM12:30~ 第3例会
卓話 梅村孝雄 パスト会長

広報雑誌委員会 山田喜一・笠原 勝・福島正美・関口礼子

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30

事務所 埼玉グランドホテル本庄 700号

〒367-0041 本庄市駅南2-2-1

TEL 0495-22-7522 FAX 0495-22-3571

例会場 埼玉グランドホテル本庄

Eメール honjorc@themis.ocn.ne.jp

ホームページ

<http://www.globals.jp/hp/HRotary/index.html>